

令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨 河川・海岸の復旧・復興のあゆみ

豪雨による被災河川の復旧状況

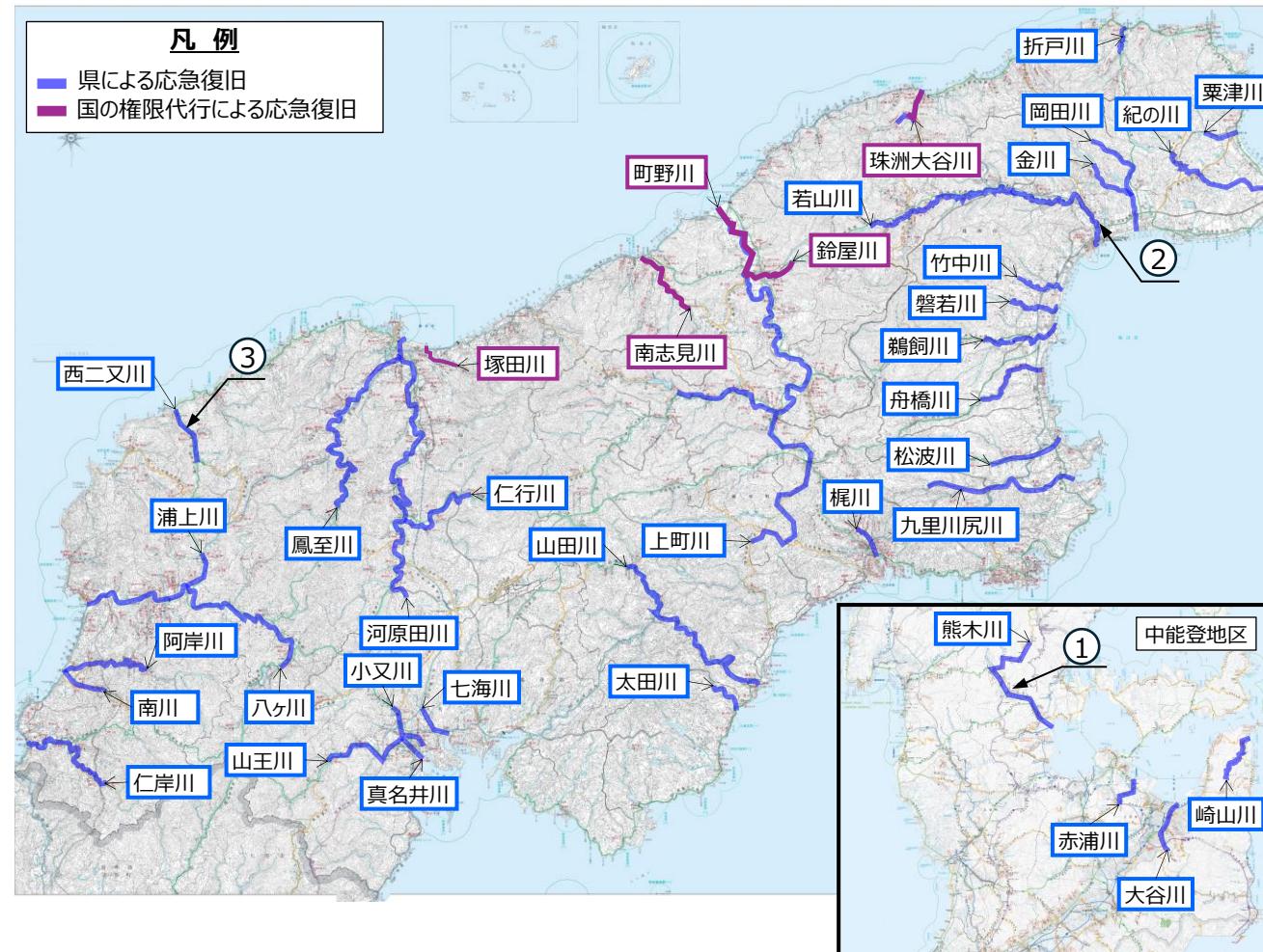
昨年9月に発生した令和6年奥能登豪雨では、県管理の28河川が氾濫し、38河川で流木・土砂の堆積や護岸損壊等の被害が発生しました。

県では、川の流れを著しく阻害している箇所や、人家・道路に隣接する箇所など、緊急に対応が必要な箇所において、土砂・流木の除去や大型土のうによる護岸の仮復旧などの応急復旧を進め、梅雨前（5月末）までに作業を完了させました。

また、国の権限代行で復旧を進めている5河川についても、梅雨前までに応急復旧が完了しました。

県民の安全・安心を確保するため、引き続き、国と協力しながら、地震や豪雨で被災した河川の本復旧工事を進めていきます。

応急復旧工事（豪雨分）の実施河川



復旧・復興のトピックス

梅雨前（5月末）までに、豪雨で被災した38河川の応急復旧が完了しました。



①熊木川（七尾市中島町地内）



②若山川（珠洲市若山町地内）



③西二又川（輪島市西二又町地内）